

教科： 商業 科目：簿記 単位数： 4 単位

◆対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組

◆使用教科書（高校簿記（実教出版））

◆教科： 商業 目標：

【知識及び技能】： 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】： ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる論理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】： 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

◆科目	簿記	目標：	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
簿記について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	取引の記録と財務諸表の作成方法の妥当性と誤差を見だし、ビジネスに関わる者として化学的な根拠に基づいて創造的に課題に臨む能力を養う。	企業の会計原則に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指すとして自ら学び、適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。		

	単元の具体的な指導目標	指導事項・内容	評価基準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	<p>A 簿記の基礎 【知識及び技能】 ・簿記の意味・目的・成立などを理解させ、学習の心構えを養う。 ・資産・負債・資本のそれぞれの意味と種類を理解させる。 ・貸借対照表の概要を説明し、貸借対照表の作成方法を習得させる。 ・収益・費用のそれぞれの意味と種類を理解させる。 ・損益計算書の概要を説明し、その作成方法を習得させる。 ・簿記上の取引の意味を理解させる。 ・勘定・勘定科目・勘定口座の意味、勘定の種類を知らせる。 ・勘定記入法については十分理解させる。 ・取引要素の結合関係を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・これから学ぶ簿記は複式簿記であり、商業簿記であることを理解させる。 ・取引によって資産・負債・資本の増減から、期首と期末の財政状態に変化が生じ、その差額が純益であることを理解させる。 ・損益取引によって生じる収益総額と費用総額の差額が純益であることを理解させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・簿記の歴史に触れ、これから学ぶ簿記の前提条件について理解させる。</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・簿記の基礎的な知識を身に付けたか。 ・簿記の要素と貸借対照表・損益計算書の構造や役割、簿記一巡の手続きなど、簿記の仕組みを理解しているか。 ・簿記上の取引の意味を理解しているか。 ・勘定記入法を理解しているか。 【思考・判断・表現】 ・簿記を学ぶことの意義と必要性を考えたか。 ・簿記の基礎概念として資産・負債・純資産・収益・費用は何かを思い出し、それぞれの区分を適切に判断し、適切に表現できたか。 ・勘定記入法について適切に判断し、正確におこなえているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・企業の簿記の意義と役割を知り、簿記の学習に興味を示し、頼りようとする態度が見られたか。 ・簿記の要素について関心を示し、把握しようとする態度が見られたか。</p>	○	○	○	○	16
	<p>B 簿記の基礎 【知識及び技能】 ・仕訳の意味を知らせ、仕訳のしかたを十分理解させる。 ・各勘定口座への転記のしかたを十分理解させる。 ・仕訳帳と総勘定元帳の意味を明らかにし、それぞれの記帳法を理解させる。 ・仕訳帳と総勘定元帳の意味を明らかにし、それぞれの記帳法を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・仕訳の意味を理解しているか。 ・各勘定口座への転記のしかたを理解しているか。 ・仕訳帳と総勘定元帳の意味と記帳法を理解しているか。 【思考・判断・表現】 ・仕訳帳・総勘定元帳への転記を適切に判断し、正確におこなえているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・企業の取引を正確に記入することに関心を示し、仕訳と転記にも自ら進んで取り組もうとしたか。</p>	○	○	○	○	15
	<p>C 簿記の基礎 【知識及び技能】 ・試算表の意味と種類を理解させる。 ・試算表と貸借対照表の整理の関係について、教科書の図などを使って理解させる。 ・試算表の作成方法を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・試算表の意味や役割を理解できているか。 【思考・判断・表現】 ・試算表の作成について考え、適切に作成できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・試算表の作成について関心を高め、作成法を習熟しようとしたか。</p>	○	○	○	○	3
	<p>D 取引と記帳 【知識及び技能】 ・現金・当座預金、その他の預金の意味を理解させ、その記帳法を習得させる。 ・小口現金の意味を理解させ、その記帳法を習得させる。 ・3分法による商品売上の記帳法を理解させる。 ・3分法による商品売上の計算法と記帳法を理解させる。 ・仕入帳・売上帳の役割を理解させ、記帳法を習得させる。 ・商品高帳の役割を理解させ、先入先出法と移動平均法による記帳法を習得させる。 ・先入金元帳と買掛金元帳の必要性と記帳法を理解させる。 ・掛し倒れの意味と、その記帳法を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・商品高帳と仕入帳と売上帳の関係について理解させる。 ・先入金元帳と買掛金元帳、買掛金元帳と買掛金元帳の関係を理解させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・現金・預金の取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。 ・商品売上の取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。 ・3分法による記帳法や仕入帳・売上帳、商品高帳に関する知識とその記帳法を理解したか。 ・掛け取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。 【思考・判断・表現】 ・現金・預金の取引について、その記帳法に関して、自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 ・商品売上の取引について、その記帳法に関して、自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 ・掛け取引の記帳法に関して、自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・現金・預金の取引に関心を高め、その記帳法の学習を積極的に進めようとしているか。 ・商品売上の取引に関心を高め、その記帳法の学習を積極的に進めようとしているか。 ・掛け取引に関心を高め、その記帳法の学習を積極的に進めようとしているか。</p>	○	○	○	○	16
2 学期	<p>E 固定資産の記帳 【知識及び技能】 ・固定資産の種類とその取得についての記帳法を理解させる。 ・固定資産の売却についての記帳法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・固定資産台帳の役割を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・固定資産の取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。 【思考・判断・表現】 ・固定資産の売却について、その記帳法に関して、自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・固定資産の取引に関心を高め、その記帳法の学習を積極的に進めようとしているか。</p>					
	<p>F 手形取引の記帳 【知識及び技能】 ・約束手形と為替手形の違いを理解させ、これらの手形の採算に伴う記帳法を習得させる。 ・手形の裏書と割引の基本的な記帳法を理解させる。 ・受け手形記入帳と支払手形記入帳の記帳法を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・受け手形記入帳と支払手形記入帳の役割を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・手形に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・手形に関する記帳法に自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・手形の取引に関心を高め、その記帳法の学習を積極的に進めようとしているか。</p>	○	○	○	○	16
	<p>G 有価証券の記帳 【知識及び技能】 ・有価証券の取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解したか。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・有価証券に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。 【思考・判断・表現】 ・有価証券の取引について、その記帳法に関して、自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・有価証券の取引に関心を高め、その記帳法の学習を積極的に進めようとしているか。</p>					
	<p>H 有価証券の記帳 【知識及び技能】 ・約束手形と為替手形の違いを理解させ、これらの手形の採算に伴う記帳法を習得させる。 ・手形の裏書と割引の基本的な記帳法を理解させる。 ・受け手形記入帳と支払手形記入帳の記帳法を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・受け手形記入帳と支払手形記入帳の役割を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・約束手形と為替手形の違いに関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。 【思考・判断・表現】 ・手形の採算に伴う記帳法に自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・手形の取引に関心を高め、その記帳法の学習を積極的に進めようとしているか。</p>	○	○	○	○	15
3 学期	<p>I 販売費及び一般管理費の記帳 【知識及び技能】 ・販売費及び一般管理費の意味と記帳法を理解させる。 ・勘定科目と勘定口座の関係を理解させ、その記帳法を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・販売費及び一般管理費の記帳についても理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・販売費及び一般管理費の取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・販売費及び一般管理費の記帳に自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・販売費及び一般管理費の取引に関心を高め、その記帳法の学習を積極的に進めようとしているか。</p>	○	○	○	○	15
	<p>J 資本の記帳 【知識及び技能】 ・資本の増減に関する記帳法と引出金の意味を理解させ、資本金と剰余金とを記帳法を習得させる。 ・個人事業主に関する税金について、種類と意味を理解させ、その記帳法を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・資本の取引に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・資本に関する記帳法に自ら考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・資本の取引に関心を高め、その記帳法の学習を積極的に進めようとしているか。</p>					
	<p>K 決算（その1・その2） 【知識及び技能】 ・決算整理事項（売上原価の計算、貸し倒れの見積りも、定率法での減価償却（借用法）、現金不足勘定の処理、引出金の処理）の意味とその必要性について理解させ、記帳法を習得させる。 ・補助表の役割と内容を理解させる。 ・各科目計算表の意味と役割を理解させ、その作成法を習得させる。 ・各科目計算表により決算のしくみを理解し、損益計算書と貸借対照表の作成を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・決算整理を含む決算手続きの学習により、複式簿記のしくみを確実に理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・決算の技術・計算・整理に関する基本的な内容とその記帳法を理解して、基礎的な技術を身に付けたか。 【思考・判断・表現】 ・決算整理を含んだ決算について、一定の方法に従って判断処理しているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・基本的な決算整理事項の学習に関心を高め、その決算処理の学習を主体的に行おうとしているか。</p>	○	○	○	○	16
	<p>L 仕訳伝票と伝票簿 【知識及び技能】 ・伝票の仕訳と伝票簿の関係を理解させる。 ・仕訳伝票による取引の記帳法を理解させる。 ・伝票簿による取引の記帳法について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・仕訳伝票の書き込みを含めて伝票の意味と作成法を理解しているか。 ・伝票簿の役割を理解しているか。 【思考・判断・表現】 ・伝票の合理化を考えたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・伝票による取引の記帳法に関心を高め、その記帳法の学習を積極的に進めようとしたか。</p>	○	○	○	○	3
全商簿記検定3級検定練習問題	<p>【知識及び技能】 ・これまでの簿記の学習を通して、仕訳・帳簿・伝票・文庫・計算・決算の各問題を取り組ませる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複雑な計算問題の解答力を説明し、理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・日商簿記検定3級にチャレンジできる精神を育てる。</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・これまでの簿記の学習を通して、全商簿記検定3級合格レベルまで到達しているかどうか。 【思考・判断・表現】 ・計算問題等を用いた問題にも積極的に取り組んでいるかどうか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・検定合格点（70点以上）を満足せず、高点を目標として取り組んでいるかどうか。</p>	○	○	○	○	16
	<p>M 決算（その3） 【知識及び技能】 ・さらに進んだ決算整理事項（有価証券の評価、定率法での減価償却費の計算（借用法）、費用・収益の繰り延べと見直し）の会計処理を理解させ、記帳法を習得させる。 ・上記の決算整理事項を含んだ損益計算書の作成を習得させる。 ・損益計算書と貸借対照表の形式を説明し、作成法を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・指導事項 教科書に沿って、副教材・プリントなどを利用して学習させ、小テストなどで理解度を確認する。</p> <p>・教材等 反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級（実教出版）</p>	<p>【知識・技能】 ・損益計算書と貸借対照表の作成法を理解し、作成することができたか。 【思考・判断・表現】 ・進んだ決算整理事項を含んだ決算について、一定の方法に従って判断処理しているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んだ決算整理を含む決算手続きに関心をもち、貸借対照表と損益計算書の作成に自ら進んで取り組み、作成した貸借対照表と損益計算書からビジネスの諸活動を理解しようとしているか。</p>	○	○	○	○	19
定期審査	・指導事項・教材等			○	○	○	1	
合計								
140								